

青雲

令和三年十一月 十日
日之影町立宮水小学校

楽しかった秋の遠足！

中庭に生えているキンモクセイの花が一斉に咲いたと思ったらいつの間にか散り、まるでオレンジ色の絨毯が敷いてあるかのように見えます。立冬も過ぎ、日に日に朝晩冷えるようになってきました。

さて、十一月五日（金）に一年五年生は、秋の遠足を行いました。低学年は、高橋水産と土々呂の浜に、中学年は、愛宕山と植物園に、五年生は県水産振興協会と須美江海水浴場にそれぞれ行ってきました。バスを使って、延岡市内まで行って、見聞を広めたり、体験活動をした



【高橋水産での様子】

りして多くのことを学ぶことができました。明日からは、六年生にとっていいよ待ちに待った修学旅行があります。たくさんのお出をしてくださると思います。

【愛宕山での様子】



【水産振興協会での様子】

【十二月行事予定】

日	曜	主 な 行 事
一	水	全校朝会、みぎき学習状況調査(五年)
三	金	参観日(持久走大会)
七	火	味覚の授業(高学年) 三校時
九	日	ふれあいのタベ(弁当の日)
十	月	振替休業日
十三	水	お誕生日給食会
十四	金	終業式
十五	土	冬休み(一月十日まで)

【十二月の目標】

いつでもだれにでも

あいさつをしよう

- ★ 学校でのあいさつと会釈
- ★ 登下校時等の地域住民へのあいさつ

先日行った保護者へのアンケートで、本校児童のもう少しなところは「あいさつ」という意見が一番多かったです。その理由としては、「こちらからしないといけない」「声が小さい」「できる子とできない子がいる」「学校ではできるが、校外でできていない」が挙がっていました。大きな声でしっかりとあいさつができる子どもを育てていきたいと思っています。

また、最近、少し子どもたちの言葉遣いが気になります。テレビやネット等の影響からか、「くそおもしろくない」とか「くそおもしろい」など、否定だけでなく、肯定でも「くそ○○」と発言する子どもがいるようです。情報化社会の中、テレビやネットの影響力は強く、危惧しているところです。御家庭でも、子どもたちの遣う言葉で気になった場合には、注意していただきたいと思います。先日、行われた学校運営協議会では、「子育ての基本である家庭での生活が重要で、まず、大人が『あいさつ』でも『言葉遣い』でも手本を示すことが大切である。」という意見が出されました。健全な子どもの育成のためには、学校と家庭と地域が同じ考えの下、子どもを育てていくことが大切であると考えます。今後とも、御協力をお願いいたします。

